

説話文学会 2019 年度大会

【会場】名古屋大学 東山キャンパス 野依記念学術交流館 2F カンファレンスホール

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 TEL: 052-789-5993 (説話文学会事務局)
名古屋市営地下鉄・名城線「名古屋大学」駅下車

【事務局】名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター内

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町 TEL: 052-789-5993 E-mail: setsuwabungaku@gmail.com

6月29日(土) 14:00~17:30 (受付開始 13:30)

共催: 名古屋大学高等研究院

名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター

名古屋大学・研究大学強化促進事業・最先端国際研究ユニット「文化遺産と交流史のアジア共創研究ユニット」(研究代表者: 近本謙介)

龍谷大学アジア仏教文化研究センター

開会の辞

シンポジウム: 律をめぐる宗教的環境と説話文学との架橋

鎌倉期戒律復興の実像—泉涌寺僧が果たした役割

泉涌寺宝物館 西谷 功

南都における宋代新潮仏教の流入と復古

龍谷大学 大谷 由香

称名寺の説話資料と律

慶應義塾大学附属研究所斯道文庫 高橋 悠介

北京・南都における律の展開と交差をめぐる史料と言説

名古屋大学 近本 謙介

オーガナイザー 名古屋大学 近本 謙介

コメンテーター 龍谷大学 野呂 靖

学習院女子大学 土屋 有里子

懇親会 (18:00~) 会場 野依記念学術交流館 1F

会費 5,000 円 (院生 3,000 円) *当日、懇親会会場にてお支払いください。

6月30日(日) 研究発表会 9:30~16:50

午前の部 9:30~11:45

『高野山往生伝』における密教と浄土教—中世高野山信仰についての一考察—

名古屋大学博士研究員 郭 佳寧

『古事談』と『今鏡』の関係について—直接関係説の否定—

二松学舎大学大学院博士後期課程 鈴木 和夫

大江匡房と藤原基俊

慶應義塾大学 佐藤 道生

総会 11:50~12:50 昼食 12:50~13:50

午後の部 13:50~16:50

『徒然草』第一六二段考—承仕法師の罪と罰—

京都橘中学校・高等学校非常勤講師 池上 保之

『寺徳集』の構成—園城寺・寺内伝来本を手掛りに—

北海道教育大学釧路校 石井 行雄

今出河一友による石上神宮由緒記の生成—「家の由緒」との連関—

桃山学院大学共通教育機構 向村 九音

光秀の連歌と明智が妻の咄—説話に見る連歌興行—

帝塚山学院大学名誉教授 鶴崎 裕雄

閉会の辞

名古屋大学 近本 謙介

【会場地図】

